

液化天然ガスを燃料とする自動車の燃料装置試験（ガス容器附属品）

1. 総則

液化天然ガスを燃料とする自動車のガス容器附属品試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）別添「液化天然ガスを燃料とする自動車のガス容器及びガス容器附属品の技術基準」の規定及び本規定によるものとする。

2. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する附属品の付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

- 2.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。
- 2.2 記入欄は順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。
- 2.3 試験を行ったガス容器附属品の構造図面を添付すること。
- 2.4 ガス容器附属品の材料は協定規則第 110 号の規定に適合していることを証する書面を添付すること。
- 2.5 付表 2 を活用する場合にあっては、各項目に適合していることを証する成績書等を添付すること。

付表1

Attached Table 1

液化天然ガス燃料車の燃料装置試験記録及び成績(ガス容器附属品)
 Test Data Record Form for Fuel Systems of Vehicles Fueled by Liquefied Natural Gas
 (Components for Liquefied Natural Gas Storage)
 国際相互承認液化天然ガス自動車燃料装置用容器用
 For the container for liquefied natural gas storage approved to UNR110

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者
 Test date Y. M. D. Test Site Tested by

1. 試験申請メーカー
 Test application maker
 社名 :
 Company name

2. 試験品 バルブ ・ 安全弁 ・ 逆止弁 ・ 過流防止弁
 Test component(s) Valve Safety valve Non return valve Overflow prevention valve

型式 :
 Type

最大許容使用圧力 : Mpa 設定圧力 : Mpa
 MAWP Set pressure

設定温度 : °C 通常最大動作温度 : °C
 Set temperature Nomal maximum operating temperature

公称使用圧力 : Mpa 材料 :
 Nominal working pressure Material

3. 試験成績

Test results

(1) ガス容器附属品に使用する材料は、使用する高圧ガスの種類、使用圧力、使用温度及び使用される環境に応じた適切なものであること。
 The materials used for compornets of container shall be appropriate according to kind of gas, operating puresure, operating temperature and usage environment. 適 / 否
 Pass / Fail

(2) ガス容器付附属は、協定規則第110号の規則8.13.に定める基準に適合するものであること。
 Compornets of container shall comply with paragraph 8.13. of UNR110. 適 / 否
 Pass / Fail

(3) ガス容器附属品は、ガス容器の内部又は内部に直接装着されたものであること。
 Any compornets shall be mounted directly on or within each container. 適 / 否
 Pass / Fail

(4) 安全弁は、当該安全弁が装着されるガス容器の通常の使用範囲を超えた圧力又は温度に対応して作動するものであること。
 The safety valve shall operate in responce to temperatures above the normal range of use of the gas container to be installed. 適 / 否
 Pass / Fail

※材料証明証等を本付表に添付すること。
 ※ Attach a material certificate etc.

備考
 Remarks

